

元・気・に・な・る・情・報・誌

よみつこ

月刊

Yomi

NARA + YAMASHIRO + IGA

yomiっこ
クーポン付
40店



6

Vol.246
JUNE 2022



CURRY

華麗な夏カリ

編集部
おすすめ

19店



口から全身に影響を及ぼす

サイレントキラー

“歯周病”にご用心!



自然と暮らす

空中の村／ジョラン・フェレリさん

2022円の旅

白庭台から行く
七夕伝説「天野川」ウォーク

新日本妖怪紀行

天岩戸と七本竹

BOZE数珠つなぎ

極楽寺／中川拓真 師

伊賀もん

あおやま百々／宮本 昌博さん



「新緑の水没林」

撮影場所／榛原ふれあい広場（宇陀市）

📷 撮影者：📷 @ezh0109

減水期以外は水没している景色が見られることは知っていたので、暖かくなりだし、緑がきれいになる頃を狙って撮影。リフレクションを撮りたかったので、雨や風の影響を受けない日に撮りにいきました。

目次フォト 大募集！

yomiっこ「巻頭ページ」にあなたの写真を掲載!!

奈良の風景や伝統行事、イベントなど、あなたのお気に入りの写真を毎月募集します。

8月を感じられる1枚を募集 締め切り:6月15日

①住所 ②氏名 ③電話番号 ④写真のタイトル ⑤説明文 ⑥撮影地を明記の上、画像をメール (info@ynl.co.jp) に送付ください。

*応募作品の中から編集部での審査の上、掲載を決定します。
Instagram「#ならっこぐらし」でも応募できます。

Yomi

2022.6月号 vol.246

本誌掲載内容は5月6日現在の情報です。

「新型コロナウイルス感染症」の影響で、店舗の営業時間やイベント等の開催が変更になる場合があります。詳細は直接ご確認ください。

SHOP

15... SHOP☆SHOP

MAN

02... 自然と暮らす 空中の村／ジョラン・フェレリさん

18... BOZE数珠つなぎ 極楽寺／中川拓真 師

REGULARS 連載記事

16... 西の京病院 メディカル最前線!

17... トドの毒舌

20... 新日本妖怪紀行

22... タウンニュース

24... スポーツ大好き

「山城ラグビースクール」「香久山ビッグメイツ 野球部」

26... 読者のお便りFREE TALK&ちさとの星占い

28... クロスワードパズル&まめちしき

29... インフォメーション

「MUSEUM」「ART」「PLAY」「EVENT」

33... 美しいおもてなし

34... 2022円の旅 白庭台から行く七夕伝説「天野川」ウォーク

36... 伊賀もん あおやま百々／宮本 昌博さん

38... 生活向上委員会

40... プレゼント

41... かわいいな

42... かわいいわんにゃん

44... こちら編集部

04

口から全身に影響を及ぼす
サイレントキラー
“歯周病”にご用心!



10

CURRY
華麗な夏カレー

45

毎月使ってね!
yomiっこクーポン!



永代供養墓 生前予約
位牌壇 人形供養 宗派不問 檀家なし
光明山 阿弥陀寺
〒631-0027 奈良市学園赤松町2826-1
みねのてら 検索

LINEスタンプ発売中!
●ぽんわかスタンプ
●ビジネススタンプ



株式会社 読売奈良ライフ

<https://ynl.co.jp>



Narakko 奈良の総合情報サイト 毎月25日デジタル
パンフレット配信!

<https://narakko.jp>

表紙写真／tabitabi、ポルカドット、菩薩咖喱、奈良ムサラ

本誌に掲載している価格表示は、原則的に税込みです(特に明示あるものを除く)



めっちゃめっちゃ
時間かった...

ぐねぐね橋／
網の吊り橋や遊具などは全
て紐の状態から一つひとつ
手結び！



ワークスペース／
子どもを遊ばせながら、パソコンで作
業をする来園者を見て設置。Wi-Fi環境
も整えた



読書のんびり屋／
網の上でのんびり読
書を楽しむもよし、
ぬいぐるみと一緒に
お昼寝も...



ピクニックエリア／
オーガニックドリンクや地元の人が作ったお菓子が楽しめる



フランス由来の森林活用を 十津川村から発信

自然と 暮らす

vol.169

空中の村
ジョラン・フェレリさん



十津川村南東部の山奥にある21世紀の森・紀伊半島森林植物公園。1889年、明治の十津川大水害で土砂崩れが発生した場所に造られた公園で、自然林を含め約200種の広さを誇る。紀伊半島に自生する植物1400種以上を展示する樹木見本園をはじめ、桜や紅葉など四季折々の自然や野鳥観察が楽しめる大自然の遊び場となっている。その園内の一角で2020年に開園したのが「空中の村」だ。

地上4〜12mの高さに位置する空中に浮かぶアウトドア施設で、特殊な網の吊り橋で木々の間を自由に往来することができ、網で作られた憩いの場や木製のプラットフォームで、おやつを食べたり読書や昼寝をしたりと特別な体験ができる。年齢を問わず誰でも空中で森林浴を楽しめると人気だ。

同施設を運営するのはフランス人のジョラン・フェレリさん。ジョランさんは大学院で経営学を学ぶため2014年

したレジャー施設が子ども向けのものが多い点にも注目した。「おそらく日本では大人が山の中で遊ぶという感覚がないんだと思いました。だから山を活用した大人でも楽しめる遊び場を作ろうと思ったんです」

早速、協力隊の仕事の合間に企画書を作成。「既に日本にあるものではダメ、今までにないものを」と本場フランスの遊具を使った空中浮遊施設を造る計画を村に提案した。立地や資格、施設の維持管理など様々な課題も多かったが、議論を重ね無事に賛同を得られた。「いろいろな課題の解決に時間がかかりましたが村の人たちも公園を何かに活用できないかと考えていたようで実現することができました」。協力隊の任期が終わると作業に取りかかった。フランスから12人の技術者を招き、ジョランさんも作業に加わってわずか1か月半で完成。構想から3年かけて開園にこぎつけた。

1年目は開園後すぐ新型コロナウイルスの影響を受け、2年目には夏の集中豪雨で休園を余儀なくされる日々が続いたが、SNSやテレビなどの効果もあり、昨年は5000人以上が来園した。「村外の人たちから認知されるようになったことで最初は様子をうかがっていた村の人たちも認めてくれるようになってきたのはうれしいです」。今後については「お客さんから『泊まらないの?』と聞かれることが多いので、宿泊エリアを作ろうと

に来日。これまでもアフリカや北欧など世界各地を転々としており、はじめは日本に特別な興味はなかった。しかし日本でも暮らすうちに料理のおいしさや治安のよさ、また生活の中で多くの人に助けられたことで日本が好きになり、残ることを決めた。

卒業後は林業に携わりたいたと十津川村の地域おこし協力隊に赴任。村内の林業の手伝いをしながら当時フォレストスター制度の導入で同村を訪れていたフランス人の通訳も担当した。空中の村について考えるようになったのは働き始めて半年ほどたった頃だ。きっかけは2つ。1つは木材生産以外に山の活用方法が見出されていなかったこと。フランスをはじめヨーロッパでは森林を資源供給だけでなくレクリエーションといった余暇活動の場として捉えている。近年人気となっている「ジップライン」のような森林アスレチックなども実はフランスの軍隊などの訓練施設が発祥だ。また日本ではこう

企画書を書いているところです。キャンプ場だとありきたりすぎるので、こちら木の上で過ごせるようなものにできれば」とエリア拡大も計画している。日本にはなかった新たな森林の活用方法を十津川村から発信し続けるジョランさんの活動に今後も注目していきたい。



空中の村

TEL.0746-62-0567

吉野郡十津川村小川112

園9:00〜17:00 (16:00最終受付)

園火曜、8/20、冬期休園 (12/1〜2/28) ※雨天閉園

園大人2,000円、中学生以下1,500円 (土日祝は500円UP)

※中学生以下は要保護者同伴 ※対象年齢3歳以上

空中の村 検索

JOLAN FERRERI

1992年フランスのアルプス地方に生まれる。30歳。アフリカや北欧への留学を経て2014年に来日。関西学院大学大学院で経営学を学ぶ。卒業後は十津川村の地域おこし協力隊として3年間活動し、2020年4月にレジャー施設「空中の村」を開園した。



続きは電子書籍で見てね



Rakuten ブックス